

第34代木村庄之助の

相撲講座

2013年に開催した、大好評講座の第2弾!



初心者から
ツウな人まで楽しめる
充実の全3回!



第1回 1/31 (土) 「相撲を支える脇役、呼出とは?」
2015年 ゲスト:利樹之丞(十両呼出・高砂部屋)

第2回 2/21 (土) 「相撲の歴史と行司の役割」
2015年

第3回 3/28 (土) 特別企画:「相撲放談」
2015年 特別ゲスト:武蔵川光偉
(第67代横綱武蔵丸、武蔵川部屋・師匠)
進行:下角陽子(フリーアナウンサー)



会場

江戸川区総合文化センター 研修室(3F)

参加費

各回1,000円/3回セット券2,500円(税込)
※未就学児の入場はご遠慮ください。

講師

伊藤勝治(元行司・第34代木村庄之助) 各回14:00~15:30 受付13:30~

受講のお申込み・お問合せ

江戸川区総合文化センター 03-3652-1106 (受付時間 9:00~21:30)

〒132-0021東京都江戸川区中央4-14-1 <http://edogawa-bunkacenter.jp/>

申込受付

11/15(土)~

9:00~ 江戸川区総合文化センター窓口
10:00~ 江戸川区総合文化センター電話
江戸川区総合文化センターホームページ

第34代木村庄之助の

相撲講座



各回の内容

第1回 「相撲を支える脇役、呼出とは？」

大相撲の土俵は誰が作っているかご存知ですか？ 正解は「呼出^{よびだし}」さんです。相撲を支える脇役として、行司と共に欠かせない存在である「呼出」にスポットを当てます。「呼び上げ」「懸賞幕出し」「相撲太鼓叩き」「拍子^{うし}柝^{たけ}打ち」などの多くの仕事から、役割を紹介します。また、実際の呼出さんをお迎えし、呼出の1日紹介や実演なども行います。

ゲスト: 利樹之丞(十両呼出・高砂部屋)

第2回 「相撲の歴史と行司の役割」

相撲っていつから始まったの？まわしをしているのは何故？ 普段当たり前のように見ている相撲を、神事・歴史の観点から紐解きます。歴史の中での相撲の存在や、神事としての相撲から、興行としての大相撲への変遷を辿り、その中で行司が果たしてきた役割を紹介します。そして、「土俵入り」「土俵祭」「番付書き」「場内放送」など、行司の1日も紹介。また、過去の取り組みから、行司としての勝負の見どころを解説します。

第3回 特別企画: 「相撲放談」

最終回は江戸川区内に部屋を構える武蔵川部屋より、武蔵川親方(第67代横綱武蔵丸)をゲストに迎え、相撲に関する様々なテーマをざっくばらんに語るトークショーを行います。進行を務めるのは、相撲協会主催の国技館限定ラジオ放送「どすこいFM」で女性初のキャスターを務める下角陽子氏。力士と行司の最高位を勤めた二人にしか出来ない、現役時代の取り組みの思い出や、現在の武蔵川部屋と相撲の今後についてお話しします。

特別ゲスト: 武蔵川光偉(第67代横綱武蔵丸、武蔵川部屋・師匠)
進行: 下角陽子(フリーアナウンサー)

プロフィール

いとうかつはる
伊藤勝治 (元行司、第34代木村庄之助)

全3回講師

東京都江戸川区出身。1956年五月場所にて式守勝治の名で初土俵。幕内格時代まで場内アナウンスを長く担当。高音かつ少し女性的な声色でおなじみだった。2006年五月場所にて、史上最短となる三役格在位わずか4場所という速さで立行司への昇進を果たした。2007年七月場所では、第30代木村庄之助が裁いた武蔵丸(現:武蔵川親方)―貴乃花(現:貴乃花親方)戦以来、5年ぶりとなる東西両横綱(朝青龍-白鵬)による千秋楽結びの一番を裁いた。2008年4月21日に定年退職後は、相撲界を一般に広める講演活動などを行っている。

むさしがわみつひで

武蔵川光偉 (第67代横綱武蔵丸、武蔵川部屋・師匠) 第3回特別ゲスト

米国ハワイ州オアフ島出身。現役時代の成績は幕内優勝12回、安定的な成績を残し、貴乃花、若乃花、曙など実力者がひしめく中、14年間で通算連続勝ち越し55場所(歴代1位)、外国出身力士最多優勝回数12回(引退当時)などを記録した。横綱として引退し、部屋付き親方を経て、先代である第14代武蔵川晃偉(むさしがわあきひで 第57代横綱三重ノ海)より年寄名跡を譲渡され、第15代武蔵川を襲名。2013年4月江戸川区に武蔵川部屋を再興。

りきのじょうこ

利樹之丞 (十両呼出・高砂部屋)

第1回ゲスト

山形県酒田市出身。1989年五月場所より初土俵。本名土田利樹。1999年1月幕下、2002年5月に十両格に昇進。張りのある呼び上げは、女性人気も高い。

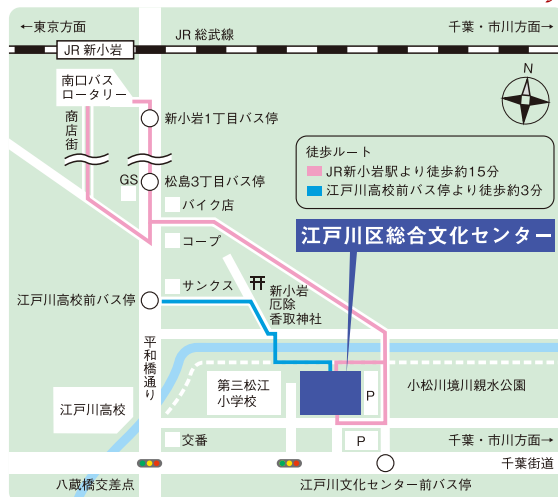
しもかどうしやうこ

下角陽子 (フリーアナウンサー)

第3回進行

兵庫県神戸市出身。元ニッポン放送アナウンサー。2003年夏場所から、相撲協会主催の国技館限定放送「どすこいFM」女性初のキャスターを務め、ベースボールマガジン社「相撲」ライターとしても活躍中。

Access Map



[電車] JR総武線 新小岩駅 南口より徒歩約15分

[バス] 新小岩駅南口前①②番乗り場
〈新小22〉葛西駅前行き、〈新小21〉西葛西駅前行き
「江戸川高校前」下車 徒歩約3分

[駐車場] 普通車244台(1時間200円、以降1時間ごと100円)

江戸川区総合文化センター

〒132-0021 東京都江戸川区中央4-14-1
TEL 03-3652-1106(9:00~21:30)
<http://edogawa-bunkacenter.jp>